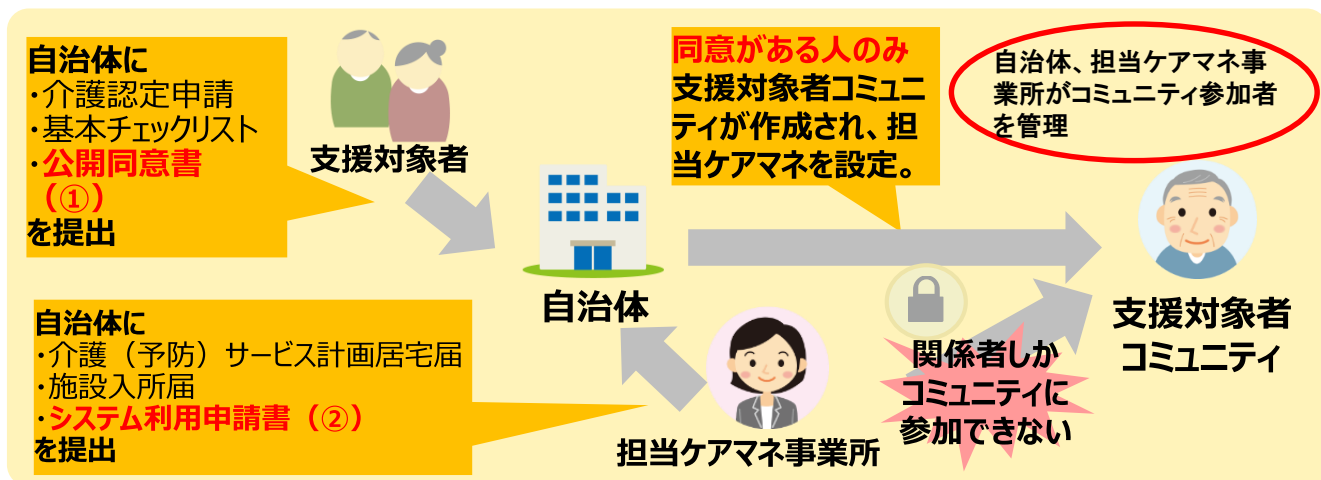


別府市介護情報共有サービス「シェアポート」の利用者募集！ ICTの活用によるスムーズな情報共有を活用しませんか？

1 シェアポート(別府市介護情報共有サービス)とは・・・

ケアマネジャー等が、事業所で用いているパソコン等の端末で、支援者に関する情報を取得できるシステムです。別府市の持つ介護認定情報等の閲覧ができ、スムーズに支援に移行できます。



※①②がシェアポートに係る申請手続きとなります。

進捗状況

認定審査会の進捗状況が確認できます

介護認定情報	日常生活動作	基本情報
介護認定進捗図		
現在の状態：申請中		
認定申請		
申請日	2019/11/01	
申請区分	転入申請	
意見書		訪問調査
入手日	2019/11/09	
審査会		
予定日	2019/11/29	
実施日		
認定結果		
認定日		
認定結果		
認定有効期間		
審査結果		

認定情報

認定結果や情報提供資料、認定情報等が確認できます

ケアメモ	バイタル	文庫ポスト	本人情報
介護認定申請履歴			
申請日	区分	認定日	新介護度
2018/10/05	更新	2018/12/15	要介護1
2017/12/05	新規	2018/01/21	要介護1
介護認定情報			
認定日	2018/12/15	被保険者番号	0000010000
要介護度等	要介護2	認定有効期間	2019/01/01 ~ 2022/12/31
保険者番号	402508	保険者名	東海市
介護認定照会履歴			
年度	負担割合年度	2021	被保険者番号
負担割合	2割	適用期間	2021/08/01 ~ 2022/07/31
負担割合	2割	適用期間	2020/08/01 ~ 2021/07/31

2 「シェアポート」の利用対象者

別府市内の指定居宅介護支援事業所及び地域包括支援センター等に従事する方です。

3 「シェアポート」導入のメリット

①インターネットがつながる環境において、システム上（事業所のパソコン画面等）で認定の進捗状況を把握することができます。

また、認定の結果を確認できるとともに、介護保険被保険者証に記載される内容や負担割合も確認することができます。

②情報提供申請書が不要となり、ご利用者様においては申請書の記載が不要、かつ、事業所の従業者は市役所への往来が不要となります。

このことにより、これまで申請の数日後に再度市役所への往来（受取）が不要となり、上記①同様、システム上において訪問調査票や主治医意見書を確認することができます。

※上記により、ケアプランへの反映が迅速になります。

4 「シェアポート」の利用方法

◆シェアポートを使用するパソコン等の準備

パソコン・タブレット端末・スマートフォンをご用意ください。
（インターネットへの接続が必要です。）

◆システム利用申請書の提出・パソコン等の設定

①システム利用申請書の提出

事業所から「システム利用申請書の提出が必要です。

②パソコン等への設定

利用申請受理後、ログインIDやパスワード等を記載した書類が送付されるため、システムへ設定を行ってください。

◆シェアポートでの情報共有に関する公開同意書の提出

ご利用者様の介護認定情報等をシェアポート上で公開することについて、ご利用者様から公開同意書を提出していただく必要があります。

※ご利用者様の情報は本人を担当する従業者のみが閲覧できます。

【お問合せ・利用申請書及び同意書の提出先】

〒874-8511 別府市上野口町1-15 介護保険課 シェアポート担当
TEL：0977-21-1463 E-Mail：epw-hw@city.beppu.lg.jp